

ライジングコートとは

コンクリート打ち放し仕上げには独特の素材感から、迫力や清潔感、また高級感ある外壁意匠として創造的にも美観的にも魅力があります。

コンクリート型枠を外した素地面は、型枠模様、コンクリート投入筋や濃淡ムラ、染みが現れたり、締め固め不足による骨材分離や表面の荒れが目立つ場合があります。ライジングコートは型枠を外した初期段階の補修化粧直しをはじめ、仕上げという工程を欠く意匠性のため常に裸同然に曝されている外壁面を降雨や大気中の化学物質など、化学反応による躯体の中性化を抑制します。更に、セアヨゴレガードを付与することで低汚染仕上げとし、長期間にわたり建物、躯体の保護・維持を提案いたします。

ライジングコートの特長

I 化粧直しファンデーション

型枠を外し、補修の必要なところをリメイク

- ・豆板や巣穴へモルタル補修、モルタルしごき塗による素地を平滑修復。
- ・更にファンデーションアップ塗装によるコンクリート面の肌あわせ。



II 躯体保護

撥水材処理による浸水抑制

- ・水性浸透性吸水防止材により雨水の浸入を防ぎます。
- ・長年住み続けた外壁面には、アルカリ価を付与し中性かを抑制します。



III 低汚染

透明樹脂塗膜躯体保護効果

- ・2液型水性透明アクリルシリコン樹脂塗料で耐久・耐候性UP。
- ・更に、セアヨゴレガードを塗付することで汚れを付きづらい低汚染仕上げを実現します。

ライジングコート施工仕上げ手順

型枠を外した素地



荒れ部にモルタルしごき後ペーパー掛け



ファンデーションBパッティング



ファンデーション A



何回かのパッティングを繰り返し



ライジングシステム打ち放し面完成



施 工 仕 様 書

- 仕上げの目的 : 打放しコンクリート補修
- 工 法 : ライジングコート・汚れ防止工法
- 素 地 : コンクリート・モルタル
- 部 位 : 外部壁面
- パターン付け : ファンデーションA(色合せ材)
: ファンデーションB(パターン合せ材)
- 表面疎水材 : 浸透性吸水防止材
- クリアコート : ライジングコート(シリコン系)
- 汚 れ 防 止 : セアヨゴレガード(ポリシロキサン系)
- 仕上がり形状 : 打放しコンクリート



● 工 程

工 程	材料・調合 (WT)	施工用具・条件	塗り回数	塗装間隔	所 要 量
素地調整	ゴミ、砂塵など付着異物をワイヤブラシ・皮スキ等で除去し、サンドペーパーを当て、乾燥した清浄な面とする。				
色合わせ	ファンデーション A 清水 : 20%	専用マット	—	2以上	—
パターン 合わせ	ファンデーション B 清水 : 10%	専用マット	—	2以上	—
色ムラの確認	色ムラ・パターンムラがないか、確認する。ムラがあった場合は、もう一度色合わせ・パターン付けして直す。 確認後、次の工程に進む。				
吸い込み防止	ライジングプライマー 主材 : 16ℓ	中毛ローラー	1	2以上	107㎡/缶
高耐候樹脂 コーティング	ライジングコート 基 剤 : 10kg 硬化剤 : 1kg 清 水 : 0~10%	中毛ローラー	2	12以上	70㎡/回/セット
汚れ防止	セアヨゴレガード 主材 : 4ℓ	低圧スプレー	1	6以上	80㎡/缶
全体チェック	足場のある内に全体のムラ・バランスを確認し、不都合のある場合は、直す。				

注) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

製造元: 株式会社セブンケミカル

〒160-0023

東京都新宿区西新宿7-17-14-4F

TEL 03(3366)2616 Fax 03(3366)2619

販売元: 株式会社セアスターコーポレーション

〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町 42-11

日本企業会館 3 階

TEL 043-307-1400 Fax 043-202-7185